

# ROWEN × AUDI A4



B8A4には5ラインモデルに向けたエアロプログラムを展開。B8系ではSライン(100km/h)が標準だが、このクルマはROWENの存在は貴重だ。またS4にも装着できる。



ネイムにはBBBSのRacing DTMの119×8.2を履かせている。1ピースマグネシウム鍛造だ。現在開発中なのはA5に向けたエアロプログラム。RS5以上にアグレッシブなイメージだ。オーナーの山田さんはミーカイラのヘビーユーザーだ。

## アウディ専門ブランドのパフォーマンス・フォース

気に入ったクルマなら本来のデザインを崩したくない。でも他人とは違う個性的なモディファイは行いたい。そんなユーザーの希望に応えるのが、トミーカイラプロデュースのブランド「ROWEN(ロウエン)」。シルエットをより引き立てるカーボンパーツとFRPエアロをアウディ限定でラインナップするブランドだ。

ROWENではエクステリアからインテリアまでさまざまなパーツ展開を行っているが、今回の撮影車であるAUDI A4 SラインにはFスポイラーとLED付フォグカバー、Rアンダーディフューザー、4本出しエキゾーストシステム、そしてドライカーボンプロダクトのダッシュパネルが取り付けられている。遠目には「普通のA4っぽいね」と思わせつつ、近づいてみると「おっ! やってるネ、これ」と思わせるのが、このブランドの狙い。

もとよりトミーカイラは公認改造車の第一人者。胸をはって改造車に乗るための心算はも手のものだし、すべてのパーツがA4のラインを崩さずにデザインされた、トータルイメージでコーディネートされているため違和感がない。

気になるのは取り付け後だ。特にFスポイラーは純正Fバンパー下部に取り付け

するアンダースポイラーなので低さには気をを使う。しかし、これはノーマルのポジションからわずか30mm低くなるだけなので、車高調を入れて少々落としても問題ない。取り付け穴はグロメットで隠されているので、裏側から見たときがキレイな仕上がり。修理工場などで覗き込まれたときの状況まで考えた心使いがユーザー本位だ。すべてのパーツは3次元測定器を使い精密に製作されているため純正のようにしっかりと装着できる。

Rアンダーは4本出しマフラーに合わせて4本のフィンがあるディフューザーとした。もともと海外の某メーカーのマフラーに合わせて作るつもりだったが、トータルデザインバランスを追求。自社で作ることになったという裏話しも。

オーナーの山田佳孝さんはもともとS2000やカプチーノなど国産走り系のクルマに乗っていたが、B8A4のデザインにやられてしまった一人。しかしそのまま乗るのではなく自分の色を出したかった彼は、R34GT-Rに乗っていたころに付き合いのあったトミーカイラに相談。ロウエンを紹介された。このブランドのデザインとクオリティーには大満足しているとのことだ。



1. フロントフェンダーのFスポイラーは純正FRP/カーボン下部に取り付け可能なタイプ。純正ラインを崩さず、エレガントな印象を演出している。このほか同様のカーボン製も設定される。2. 排気マフラーは純正ラインバンパーのFRPアンダーガードを外してその部分に取り付けるタイプ。純正では工場一本出しの4本出しのプレミアムOISを装着する。エンジン自体はストロークだが、マフラーも交換することでトルクが変化するため、パワーの増加を体感できる。マフラーも交換しただけでも運転するのが楽しくなる。

■ ROWEN LINE-UP & PRICE LIST

● for AUDI A4 2.0TFSI QUATTRO S-line

Front Spoiler FRP / Carbon	7万1400円 / 9万2400円
Fog Lamp Cover include LED Day Light	7万3500円
Rear Under Diffuser FRP / Carbon	7万1400円 / 8万1900円
LED Back Fog Lamp	3万5700円 / 4万4100円 (リレー付き)
Exhaust Premium OIS 4 Pipe-out Non-Slide / Slide+70mm	27万8250円 / 29万9250円
High Class Dry Carbon Interior Kit (DashPanel Interior Strap GloveBox ShiftPanel)	26万2500円
Excellence Leather Interior Package	52万5000円
Carbon Steering	10万2900円



AUDI A4 2.0TFSI QUATTRO S-Line 2010

WHEEL BBS >> Racing DTM F:19x8.2 R:19x8.2  
 TIRE MICHELIN >> Pilot Sport F:245/40ZR19 R:245/40ZR19  
 EXHAUST ROWEN >> PREMIUM OIS 4-pipe out 90φx4  
 BRAKE ROWEN >> High Performance Brake System F:4-piston Caliper  
 EXTERIOR ROWEN >> Front Spoiler/Rear Under Diffuser  
 INTERIOR ROWEN >> Excellence Leather Interior Package



08

HOT EURO WHEELS

## ADVAN Racing RZ-DF 20inch

CALL>>YOKOHAMA RUBBER Co., LTD. (横浜ゴム株式会社) [0120]667-520 www.yokohamairc.jp  
 THANKS>>ROWEN PRODUCED BY TOMMY KAIRA (ロウエン・プロデュース・ハイ・トミーカイラ)  
 [0565]82-8555 www.rowen-ik.com  
 PHOTO>>TOSHIO NOGUCHI (のぐちとしお)

### 超高性能を備えた 衝撃的 20 インチ鍛造

アドバンレーシング初の鍛造ホイールとして昨年デビューしたRZ-DFに、待望の20インチモデルがラインナップされた。20インチ専用の鍛造金型により、大口径ディスクデザインの迫力を余すところなく表現されたRZ-DF。ヨコハマホイールのキーパーソンであるデザイナーの萩原修氏こだわりのディテールが随所にかいま見られ、RZ-DFを魅力的なプロダクトにしている。アドバンレーシングのホイール製造を担当するホイールマンファクチャーのスタッフも「うちのレギュラーモデルよりホイールのクオリティが高い!」と、うなっていましたほど。

またRZ-DFのDはディープリムを意味することから(Fはフォージド)、3種類のディープリムを設定。深さ40.5mmのスタンダード、56.5mmのミディアム、72.5mmのエクストラ。どれもパフォーマンスカーのフェンダーとブレーキキャリパーのクリアランスを熟考して最適なリム深さを設定している。

ポルシェ用、BMW用、アウディ用が設定されるが、どれも「ソレ!」というドンピシャサイズ。パフォーマンス狙いなら、順番待ちしても買いたい1ピースフィージドだ。なお価格は未定、発売は4月中を予定しているとか。



01



03



02

1. ロウエンのデモカーであるアウディTTには、いふ早くRZ-DFの20x9.0がマウントされていた。タイヤはもちろんコンチネンタル・スポーツコンタクト5P。サイズは255/30R20だ。2. 走っていてもホイールのカッコ良さが目でもわかる。これがディープリムの魅力のひとつ。3. 東京オートサロンに展示されたの萩原修氏のBMW M3。レッドに塗られたRZ-DF20インチがマウントされていた。

#### ●ADVAN RACING RZ-DF20inch スペック&プライス



カラーはポルシェにマシニング&レーシングハイパーシルバー (写真左) とマットブラック (写真右)。BMWとアウディにマシニング&レーシングハイパーブラック (写真中) とマットブラックを設定予定。■リム S:スタンダードタイプ M:ミディアムタイプ E:エクストラタイプ

RZ-DF 20inch for PORSCHE, JAGUAR, BMW			
サイズ	インセット	リム	リム深さ
20x9.5J	59	S	40.5
20x11.0J	60	M	56.5
RZ-DF 20inch for BMW (PCD112) Size 9.0			
サイズ	インセット	リム	リム深さ
20x9.0J	17	E	72.5
20x10.5J	25	E	72.5
RZ-DF 20inch for AUDI (PCD112) Size 9.0			
サイズ	インセット	リム	リム深さ
20x9.0J	48	S	40.5
20x9.0J	42	M	56.5
20x9.5J	29	M	56.5

## peyton

www.peyton.jp



フロントデザインのアンテナショップとして一周年を迎えたニュービー  
トル専門店・ペイトンは、お得意のクラシックバンパーをはじめとし  
たオリジナルパーツで、アプローチの異なる2台を製作。アバンギャ  
ルなホイールやインテリアなど、ビートルファンにとって参考にな  
る多岐にわたるカスタムが満載されていた。

## POLE POSITION TUNING

www.pptuning.com



メルセデス用ブランド・ヴェンセルを展開するポールポジションチューニングは、2台のメルセデスで新作エアロを発表。CL6554MM、R230  
ともに、分厚いフロントスポイラーにカーナードスタイルを導入、オーバークラウドやアクリル製GTウイング等を備え、スラム感を演出している。

## Rowen

www.rowen-ll.com



アウディをターゲットにトミーカイラが仕掛けたNEWブランド・ロウエンは、TTとA4アバントにエアロをはじめ、ハイパフォーマンスフレ  
キシブルなエキゾーストシステムをインストール。トミーカイラならではのレーシングノウハウを詰め込んだアイテム群は、今後期待大だ。

## rabbit

www.rabbit-beetle.com



VW系ブランドのラビットは、NEWトゥーランのエアロをいち早く  
発表、前後ハーフスポイラーとサイドスカートをラインナップする。

## 3M

www.3mm.co.jp/car/cow/



チューニングのデモンストレーションが大盛況だった3Mは、出張サー  
ビスを訴求。高品質のフィルム素材と、その職人技はお見事!

## WORK

http://www.work-4wheel.co.jp/



## グノーシスはHSとFCVで新たな存在感を提案

01. 微妙なブラッシュドのリム(1)が美しいグノーシスGS4。02. 新作・FCV01を盛りこみしたA5クーペ。FCV01は、  
その名が物語るように、競走のコンケーブモデルとなる。ゆるやかに揺かれた逆ぞりテーパー、センターへ向けての落とし込み、  
そしてリムまで届いた10本スポークが、完成度の高い造形美を見せる。シンプルだけど気品が漂っている。03. E92/335i  
にはもうひとつの新作・HS201を装備。ソリッドな機能美を追求したハイブリッドスポーツモデルだ。04. 株式会社ワーク  
の寺田氏が提案するのは、フィニッシュによる差別化。「シャンファーフアブブラッシュドをはじめ、コンボジットパフブラッ  
ッシュドやブラックアノダイズドなど、グノーシスならではの高級位な仕上がりを取り揃えています」。05. 今回のメッセでブ  
ッシュされていたFCV02とHS201のほか、シンプルな10本スポークのフォーゼドコンケーブ・FCV01や、10交点メッシュ  
のハイブリッドスポーツ・HS202など、ユーロに好マッチングなラインナップを拡大中。今後の商品展開がますます楽しみです。

# 最新パーツをまとう 先端スタイルユーロが名古屋にあふれる

チューニング&カスタムにおける日本の三大カーショーである名古屋オートトレンドだから、展示されるユーロはもちろん「ハイレベル」。もともと名古屋って土地は、アメリカなクルマを好む土壌があるから（トヨタ車だけじゃないのだ！）、ユーロへの認知度も高い。ここでは東京や大阪では見られないユーロをピックアップしてみた。エアが変わるとモディファイ流儀も変わるのがおもしろい。



01. 深紅のボディでだけで目立つのに、このアウディ A4 はドイツ・リーガーチューニング製の選手なフルアロをまとう。それにしてもボディが引き立って見えるのは、グリルがブラックに塗られていたりヘッドライトにスモークが掛けられていたりとディテールまで仕上げられているから。ホイールはドイツ・ブロックの B21 20x9.0。02. カールソンのブースにはスキャン制作の W463 が鎮座。DE チューナーにオフロードタイヤというミスマッチが意外にハマっている！ この G クラスの詳細記事は P160 へ。03.04. カーショー「X5 ツアー」のブース。リムジンタイプのゴルフカートを持ち込んで、アメリカっぽい遊びゴコロを演出。05. コマートのブースでは、大人気のスマート HID とドライビングレコーダーをアピール。スマートを使用した感想は次号の「S4 プロジェクトカー」でチェックされたし。06. 橋本コーポレーションのブースでひときわ存在感があったのは C63 AMG のアクラポヴィッチ・エキゾーストシステム。アクラポヴィッチはフルチタン素材で作られるため、排気効率が良くなるほか、音圧にも大きく貢献する。07. アウディ専門ブランド、ロウメンではアウディ A4 アバントをベースにしたアウディでは純正 S ライン車が多いことを見逃して、S ラインをベースにエアアロを開発している。08.09. 地元名古屋の有力ショップ、アズールが持ち込んだのは 3 トーンブラックカラーというワイルドなメルセデスベンツ SL R230。SL65AMG ブラックシリーズの影響で、SL はワイドボディ化がトレンドになっているが、この SL ではブラックシリーズとは一線を画すクラシカルなワイドフェンダーで勝負。10. ヴァルドのショーケースをのぞく。キーホルダーやエンブレムなど、オシャレに使える用品がいっぱい！ 11. ヴァルドの新作がこぼれ。セラティ・クワトロボルト・スポーツライン・ブラックパイソンエディション。マセラティでモディファイ人気に火がつくか！ 12. ヴァルドのホイールで注目なのはレノヴァティオンステップリップでロードディスクのデザイン。これは新しい。